

洋上風力発電の誘致促進

銚子商工会議所報

第491号

平成29年3月10日発行(毎月10日発行)

発行所 銚子商工会議所

銚子市三軒町19番地の4

☎ 0479(25)3111 FAX(22)6229

URL <http://www.cho-cci.or.jp>

編集兼発行人 笹島 豊

定価150円(会員は会費の中に含まれています)

主な内容

正副委員長・正副部会長合同会議	1
銚子洋上風力発電に関する講演会	4
北総地区商工会議所役員協議会	9
地域産業資源活用事業計画認定	10
県連移動専務理事会	11
千葉科学大学おうえん協議会理事会	11
千葉科学大学おうえん協議会	12
洋上風力発電の可能性	13
青年部	14
女性会	15
商工会議所のうごき	16
すきくるプロジェクトお知らせ	16
潮位及び日の出入り時刻表	17
漁獲水揚高調査	18
平成29年度各種検定試験施行ご案内	19
千葉県よろづ支援相談会ご案内	20

3月



▲夕闇の水揚げ(千葉読売写真クラブ 高島康志郎氏)

いつも身边に ふれ愛バンク ・ 銚子商工信用組合

本店 銚子市東芝町1-19
TEL 0479-22-5300(代)

銚子大洋自動車教習所

あなたの「ガンバロウ」を
応援します!

TEL.0479-22-3451
<http://www.choshitaiyo-ds.com>

●普通自動車(第一種) ●普通自動車(第二種) ●大型自動二輪車
●普通自動二輪車 ●中型自動車
各種講習実施しています……
ペーパードライバーコース / 企業実技運転診断研修 / 高齢者講習
初心運転者講習 / 取得時講習



ケーブルプラス 電話

電話番号も電話機もそのままで家の電話代が安くなる
選ぶなら銚子テレビの光電話

トリプルパック 8,910円(税別)
+
テレビ 3,600円(税別) + インターネット 3,980円(税別) + 電話 1,330円(税別)

月額基本料も通話料もおトクで乗り換えもカンタン!

ケーブルプラス電話どうし24時間通話無料!

銚子テレビのケーブルプラス電話なら
5年間で16,200円(税別)も節約できます!

NTT加入電話1,600円/月



面倒な切り替え一切不要!今ならネットも電話も初期工事費無料!

CATV 銚子テレビ放送株式会社 0120-25-4004
Choshi Area Television 7208-002 千葉県銚子市末広町1-23 0479(25)1001代 FreeDial

みんなの笑顔に会いたくて ウレシイ心のしんきん

ちょうしんきん
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>

銚子市双葉町 5-5
TEL 0479-25-2100 (代)

最適な環境作りのお手伝い

空調設備 / 冷凍冷蔵設備 / 電気設備

 (株)渡辺冷凍機 

本社:銚子市愛宕町3065 電話:0479-22-1806
成田:成田市三里塚1-1390 電話:0476-40-4616

チラシ・パンフ・ポスター・アバナスデータ変換出力
(一太郎・ワード・エクセル・パワーポイント)

大衆印刷株式会社

千葉県銚子市松本町1-10-24 TEL 0479-22-0676

正副委員長・正副部会長合同会議を開催

△各委員長、部会長より今期3年間の活動方針を発表する

議員改選後初の正副委員長・正副部会長会議を、2月24日(金)、当所大会議室で開催し、
4常設委員会2特別委員会8部会の正副委員長・部会長、役員・議員、青年部・女性会
執行部等合わせて50名が出席した。



▲挨拶する宮内会頭

今期、皆様には、平成29年度の予算編成を前に、それぞれの委員会・部会で独自の活動方針が決定されておりますので、ご報告戴き、活動事業の中で新たな予算措置の必要なものにつきましては、これを積極的に組み入れて対処したいと思っておりますのでよろしくご理解をお願い致します。

また、本日は折角の機会でありますので、全役員・議員の皆様や青年部・女性会の正副会長にもご案内をさせて戴きまして、ご臨席を賜つておりますのでよろしくお願い申し上げます。

以上で開会に当たりましての、私の挨拶とさせて戴きます。』と挨拶した。

開会に先立ち、宮内会頭から「本日は、皆様方には、大変ご多忙の中、正副委員長・正副部会長合同会議にご出席戴きまして誠に有難うございます。

ご案内の通り、昨年秋の議員改選に伴いまして12月8日の第316回常議員会で4常設委員会・2特別委員会の正副委員長と各委員が選任され、8部会の正副部会長と併せ、新体制がスタート致しました。

正副委員長と正副部会長の皆さんには、今期3年間にわたって、各委員会・部会の活動をお願いすることになります。

もとより、委員会活動は会頭諸問に対する答申、及び委員の発議による独自の調査研究を行い、また、部会活動は業界の意見を反映し、その適切な改善発達を図る目的で設置されております。

委員会・部会活動が活発化することにより、「行動する商工会議所」としての体制が更に確立され、地域の活性化につながるものと思われます。



▲会議の模様

■委員会の活動方針

観光促進委員会	会員企業活性化委員会	地域開発委員会
<p>①観光地へのアクセスを強化する道路整備に関する意見活動 ②効果的な観光PR及びインバウンドによる集客向上への取組 ③銚子の「宝」を活かした着地型観光の推進 ④近隣市町との観光プラットフォームの広域連携の推進 ⑤市内イベントへの協力 ⑥その他観光振興に関する事業</p> <p>長崎正男委員長 株日本トラベル サービス 代表取締役</p> 	<p>①企業体质強化事業の調査・研究及び推進 ②健康増進事業の調査・研究及び推進 ③雇用・労務対策事業の調査・研究 ④その他会員企業活性化に関する事業</p> <p>宮内龍雄委員長 稻荷鐵工株 代表取締役</p> 	<p>①「広域幹線道路網」の整備促進 ②洋上風力発電の誘致 ③中心市街地活性化に向けての支援 ④地域資源等を活用した販路拡大事業の促進 ⑤先進地視察の実施 ⑥その他地域開発に関する事業</p> <p>島田政典委員長 (有)印島長水産 代表取締役</p> 
銚子洋上風力発電調査研究特別委員会	産学官連携研究特別委員会	総務委員会
<p>①地域への経済効果及び建設に対し想定される諸問題について調査研究 ②関係機関及び他団体との連携による誘致活動の強化 ③講演会・講習会の開催 ④先進地視察研修会の実施 ⑤その他目的を達成するために必要な事業</p> <p>岡田知益委員長 岡田土建株 代表取締役</p> 	<p>①「銚子学」教科書の作成 ②「銚子学」を利用した地域活性化の研究 ③食の安心安全に向けての研究 ④C O C (地／知の教育拠点事業)との連繋</p> <p>松本恭一委員長 銚子倉庫株 代表取締役</p> 	<p>①銚子商工会議所の予算・決算の議案審議 ②会員増強を含む組織強化 ③その他商工会議所内部の充実に必要な事項</p> <p>遠藤孝二委員長 株トライヤ 代表取締役</p> 

■部会の活動方針

金融業部会	水産部会	工業部会	商業部会
 <p>梶木敏彦部会長 株エリアサポート ジャパン302企画室 代表取締役</p> <ul style="list-style-type: none"> ①中小企業の事業再生・事業承継対策の推進 ②よろず支援拠点の積極的な活用による中小企業者支援対策の推進 ③金融支援策の推進 ④その他金融業に関する事業 	 <p>松岡良司部会長 松岡水産株 代表取締役</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産学官連携による和朝食（魚食）普及のための研究 ②農商工連携／六次産業化・各種補助金・その他業界発展に資する施策の勉強会 ③組合間の連携強化 ④その他水産振興に関する事業 	 <p>鈴木芳明部会長 ガラスリソーシング㈱ 顧問</p> <ul style="list-style-type: none"> ①他部会・委員会及び関連諸団体との連繋、交流の推進 ②広域幹線道路網の整備促進 ③人口減少に対する働き手の確保 ④講演・講習会の開催 ⑤その他工業振興に関する事業 	 <p>貴志幸一部会長 有エレガンス 天昭堂 代表取締役</p> <ul style="list-style-type: none"> ①人口減少・少子高齢化に対応する商業形態の研究 ②中心市街地活性化と地域の魅力向上に資するための取組 ③インバウンドを念頭に置いた集客力向上のための取組 ④地震等非常災害時対策の推進 ⑤その他商業振興に関する事業
庶業部会	サービス業部会	交通部会	建設部会
 <p>桜井隆部会長 桜井司法書士事務所 代表</p> <ul style="list-style-type: none"> ①会員の福祉に関する事業の実施 ②庶業部会所属団体への支援・協力 ③他部会との交流事業の実施 ④意見交換・情報公開に関する事業の実施 ⑤その他（会員拡張・分科会設置） 	 <p>川津光雄副会長 株東総コンピューターシステム 代表取締役 (大木忠部会長 有銚子プラザホテル会長代理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①中心市街地活性化策の推進 ②観光事業の推進 ③イベント等の情報発信の推進 ④各種講演会・講習会の開催 	 <p>大里忠弘部会長 銚子通運㈱ 代表取締役</p> <ul style="list-style-type: none"> ①銚子連絡道路（八木バイパス）の2020年完成実現に向けての意見活動 ②国道356号バイパスの2020年完成実現に向けての意見活動 ③市内二次交通手段の整備に関する調査活動 ④災害時の道路使用に関する調査研究 ⑤その他交通振興に関する事業 	 <p>宮内博部会長 大勝建設㈱ 取締役支店長</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「広域幹線道路網」の早期実現 ②洋上風力発電の誘致促進 ③「環境・安心・安全」を軸にした住みよい環境・まちづくり ④部会員への情報発信及びタイマーな事業展開 ⑤その他建設振興に関する事業

株ちばぎん総研による第3回講演会を開催

「銚子沖における洋上風力発電の経済効果調査報告」

銚子洋上風力発電に関する第3回講演会を2月20日(月)午後1時30分より当所5階大会議室にて開催し、宮内会頭以下役員・議員はじめ市議会議員・市職員等、総勢50名が出席した。

講演では、昨年10月から実施してきた「銚子沖における洋上風力発電による経済効果検討調査」の内容として『(1)再生可能エネルギー・風力発電に関する基礎調査』・『(2)銚子市の現状分析』・『(3)市民(会員)アンケート調査』・『(4)経済効果と課題の整理』・『(5)洋上風力発電の事業化に向けての今後の方向性』の5つの項目について以下の通り話された。

最初の『(1)再生可能エネルギー・風力発電に関する基礎調査』では、(a)国内におけるエネルギーの供給動向として、発電電力量の推移を電源別にみると、2011年の震災発生以降、原子力が急激に減少し、その代替として機能したLNGや石油、石炭を使用した火力発電が急増した。火力発電の全体構成比は、2012年

熱心に聞き入る
出席者



▲
株ちばぎん総合研究所・
弓野上席研究員

度以降全体の9割弱を占めている。2010年から2014年にかけて、水力発電の発電量は横ばい基調で推移しているが、水力発電を除く再生可能エネルギーは少しづつはあるが増加基調にある。全体構成比は、水力発電が8.5%から9.0%へ、再生可能エネルギーは1.1%から3.2%へと、それぞれ上昇している。但し、両者の合計でも2014年度で12.2%という水準にとどまっている。(b)再生可能エネルギー二ーズの高まりの背景では、近年、再生可能エネルギーが注目されるようになつた背景には、「①CO2の削減」・「②エネルギー源の確保」・「③新たな産業創出・雇用創出」という3つの方向性が求められるようになり、その結果として、再生可能エネルギーへのニーズが高まっているという構図が考えられる。(c)再生可能エネルギーの種類では、「①太陽光、太陽熱発電」・「②陸上風力発電」・「③バイオマス発電」・「④水力発電」・「⑤洋上風力発電」・「⑥地熱発電」の6つが挙げられます。(d)再生可能エネルギーを取り巻く外部環境の動向では、世界の動向として、2015年12月のCOP21(気候変動枠組条約第21回締結国際会議)にて、2020年度以降の地球温暖化対策の枠組みを取り決めた「パリ協定」が採択。国は、再生可能エネルギーの導入を継続的に推進していくために、2012年に再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)を創設。千葉県は、「千葉県海上再生可能エネルギー導入可能性研究会」の議論を踏まえ、2015年3月に「千葉県における海洋再生可能エネルギーによる産業及び地域の振興に係る今後の方向性について」という報告書を発表。(e)風力発電の概要では、陸上風力発電と比較した洋上風力発電の長所としては、風況が良く風の乱れが小さい、環境・景観・騒音への影響が小さい、土地や道路の制約がなく大型風車の導入が比較的容易といった点があげられる。逆に短所としては、

相対的にコストが高いことがあげられる。これは洋上での建設コストの高さに加え、送電線として海底ケーブルの敷設が必要になることなどが要因である。もつとも技術の進歩により将来的にコストは相当低下するとの声も聞かれる。経済産業省では、陸上の導入ボテンシャルを2億9千万kw、洋上の導入ボテンシャルを15億kwとしており、2015年度の導入量と比較すると相当高い数値が掲げられており、風力発電普及への期待が大きいことがわかる。

(f) 風力発電の導入動向 では、2015年度までの全国の風力発電の累積導入量は約312万kw(設置基數..2102基、1基当たり平均..1,483kw)で、年度別導入量は2014年が約23.6万kw(設置基數..112基)、2015年が約18.4万kw(設置基數..89基)となつてある。国内での「洋上風力発電」の実績と今後の主な導入計画をまとめると、現状での実績を合計すると5万kw強で、陸上を含めた風力発電全体の導入実績(2015年度末..約312万kw)に占める比率は小さい。また、今後の導入計画をみると、過去の実績と比較して規模が大きいことや銚子沖で計画(構想)が検討されている事業が国内最大級であることがみてとれます。

次の『(2)銚子市の現状分析』では、洋上風力発電プロジェクト実施の前提として、本事業が実施される銚子市の現状が、県内で類似した環境にある自治体と比較してどのような状況にあるのかを、分野別に客観的に把握することを目的に分析した。調査方法としては、各種統計データを比較する「定量調査」と、県内各自治体向けアンケート調査結果を比較する「定性調査」を実施し、調査は県内全市町村を対象に行い、項目ごと・自治体(銚子市及び類似する環境にあると考えられる県内8市)・旭市・匝瑳市・いすみ市・勝浦市・鴨川市・館山市・南房総市・香取市)毎に偏差値を算出し、比較をした。結果として、統計データから見た銚子市の「実際の姿」(定量評価の結果)は、相対的にみて県内で決して見劣りする水準ではない。それに対して「銚子市民が銚子市を見る意識」(定性調査の結果)はかなり低くなっている。すなわち市民

は銚子市のことと「実態」よりも悪く考へている、逆にいふと、市民が考へているほど銚子市の「実態」は悪くはないということがであります。確かに財政状況が厳しいことは事実だが、銚子市に関するマイナスの風評などを根拠として、市民が必要以上に委縮してしまつてゐるのではないかと推察される。また、銚子市の分野別の定量評価と定性評価とを比較して見てみると特徴的な点として「観光」と「自然・文化・歴史」で、定性評価は50以上が定量評価は50未満という傾向にあることがあげられる。これは、市民はこの分野を高く評価しているが、実態はそれほどではないということを意味している。一般的なイメージとは異なつており、こうした事実は認識しておく必要があるだろう。全体的にみると、多くの分野で統計データによる定量評価(実態)がアンケートによる定性評価(市民の意識)を上回つてゐる。特に「健康・福祉」や「住環境」などでその差が大きい。この調査結果でわかつた「市民の意識が沈んでいること」は大きな問題だといえる。しかしその方で、他の自治体と相対的に比較してみると銚子市の実態は市民が考へているほど悪くはない」ということも明らかになつた。こうした調査の結果から銚子市の現状については、決して楽観的に考へてはいけないものの、過度に悲観的になる必要もないと判断できる。現状マイナス志向が強い市民の意識を転換していくことが必要であり、そのためのきづかげが必要だと考えられる。

次の『(3)市民(会員)アンケート調査』では、事業化していく計画(構想)がある洋上風力発電事業について、市民(会員)の認識・率直な意見をアンケートにより把握し、それを整理することにより、今後の方向性を考えていくための資料として昨年11月に1,000名の銚子市民でもある会員事業所を対象に実施した。結果として、「①銚子市の現状と今後について」では、現状は、「悪い」75.9%が「悪い」22.3%が「やや悪い」と回答、合計で98.2%が「悪い」という認識を持つてゐる。一方、今後については、66.5%が「悪くなる」、20.2%が「やや悪

くなる」と回答、その合計は86.7%であった。今後「良くなる」「やや良くなる」との回答の合計は13.2%で、現状の「良い」・「やや良い」の合計比率（18%）よりはやや高い。市の将来に關して、改善していくことを期待している向きもいるが、悲観的に考えている向きの方が圧倒的に多いことがわかる。男女別では、現状で「良い+やや良い」、今後で「良くなれる+やや良くなる」との回答とも、わずかながら女性の方が高くなっている。年齢階層別では、今後について、若い年齢層になるほど「悪くなる」という明確な意思表示をしている比率が高いことが目立つ。**②再生可能エネルギー**では、「再生可能エネルギー導入推進」への意識も非常に高いといえる。男女別では男性の方が導入推進意識は高い。年齢階層別では「推進すべき」という強い意識を持つ人の比率が、20~40歳代でやや低くなっている。「わからない」との回答が男女別では女性、年齢階層別では20~40歳代で多い傾向がみられる。再生可能エネルギーの認知度は「太陽光・太陽熱発電」、「陸上風力発電」、「洋上風力発電」、「水力発電」、「地熱発電」、「バイオマス発電」の順で高くなっている。「太陽光・太陽熱発電」の認知度が高い背景には、一般家庭での導入が進んでいることがあると推察される。また「陸上風力発電」は市内で立地が多く、身近なものと認識されているためだと考えられる。「洋上風力発電」に関しては、12.0%が「良く知っている」、58.7%が「ある程度知っている」と回答。合計で7割を超えており、市民の認知度は一定レベルにあるといえる。**③市内で行われている洋上風力発電実施に向けた取り組み**では、ほとんどの人が、風車の存在と用途を認知していることがわかる。男女別では、男性では96.9%が「知っていた」と回答したが、女性では「知らなかつた」・「風車があることを知らなかつた」との回答が1割程度を占めた。風車の用途に関してはほとんどの人が認知していたが今後の事

業化についての認知度は7割にとどまつた。男女別では男性の認知度が高く、年齢階層別では20~40歳代で認知度はやや低くなっている。**④洋上風力発電が事業化された場合の期待される効果**では、78.0%が「CO₂削減」を、71.8%が「収益の増加」、67.4%が「市のイメージアップ」をそれぞれ「期待できる」と回答した（大いに+やや）の合計）。これらは、「そうなるだろう」ということが想像しやすい項目だといえる。「企業立地の増加」（同52.6%）、「雇用の拡大」（同51.7%）、「来訪者の増加」（同51.4%）の3項目の「期待できる」の比率はそれぞれ5割程度だが、「期待できない」の比率（「多くは」と「ほとんど」の合計）を大きく上回っており（それぞれ同25.0%、同28.3%、同27.3%）、やはり期待度は高いものと推察される。「定住人口の増加」に関しては「期待できる」と「期待できない」がほぼ拮抗している（大いに+やや）、「多くは+ほとんど」の合計・それぞれ36.2%と38.6%）。特に明確に「ほとんど期待できない」とする比率は14.6%と相対的にみると高く、他の項目と比較すると、現状において期待度は低いことがわかる。**⑤洋上風力発電が事業化された場合の懸念される課題**では、各項目の「懸念される」の比率（「やや」+「大いに」以下同様）は、2割~4割弱となつてている。その中で最も比率が高かつたのは「景観への影響」（同37.8%）で、以下「生態系への影響」（同29.2%）、「漁業への影響」（同29.1%）、「騒音の影響」（同20.9%）の順であった。「懸念される」と「問題ない」（「ほとんど」も含む）の比率を比較すると、各項目とも「問題ない」の方が高い。但し、「生態系への影響」・「漁業への影響」で「わからない」との回答も多く、こうした結果も重視していく必要があるといえる。男女別では、「問題ない」の比率は4項目とも男性の方が高いが、一方で「懸念される」は、女性の比率が高い項目（生態系への影響、漁業への影響）と、男女で拮抗している項目（景観への影響、騒音の発生）に分かれている。女性で「わからない」との回答比率に差異があることがその背景にある。年

「階層別でみると、「懸念される」の比率は、「景観への影響」と「漁業への影響」は若い層ほど高く、「生態系への影響」は50歳代で高いことが目立つ。⁽⁶⁾洋上風力発電事業と漁業との共生”では、「共生は可能である」の比率は64%を占めたが、「わからない」との回答も30.6%にのぼっている。男女別では男性、年齢階層別では50歳代で「共生可能」との回答比率が高い。⁽⁷⁾今後の洋上風力発電”では、81.2%が洋上風力発電の地域への影響を肯定的（「大きなプラス」+「ややプラス」）にとらえており、否定的にとらえている比率（「大きなマイナス」+「ややマイナス」、1.6%）を大きく上回っている。男女別では女性、年齢階層別では20～40歳代で「プラス」の比率がやや低いが、これは「わからない」の比率が高いためで、「マイナス」の比率が高いわけではない。市内での事業化していく構想があることに関しては、83.0%が「推進すべき」「どちらかといえは」（も含む）と回答している。「わからない」の比率が高いため、「推進すべきではない」（同）は、わずか2.8%にとどまっている。男女別では女性で「推進すべき」の比率がやや低いが、これも「わからない」の比率が高いため、「推進すべきではない」との声は少ない。年齢階層別ではさほど大きな差異は見られない。⁽⁸⁾洋上風力発電の事業化のために重要なことについて事業化に取り組む姿勢”（50.3%）、「市民・市内事業者の推進意識の高揚”（47.2%）の比率も高く、関係者自らが能動的に動くことの前提条件であり、多くが重要と考えている（48.1%）。一方で「市による事業者・関連企業誘致活動」「市による市内へのPR・啓発活動」は35%前後とどまており、「市による取り組み」より「国による取り組み」の方が重視されていることがみてとれる。男女別では多くの項目で女性の比率の方が高いが、特に「漁業対策の充実」で男性との差異が大きい。

年齢階層別では、各項目とも20～40歳で比率がやや低い。また、50歳代で「国による事業化への支援策の拡充」「信用できる事業者の選定」の比率が高いことが目につく。

次の『(4)経済効果と課題の整理』では、十分に検討を行った結果として事業化を推進するという方針が確定されたと仮定して、“(a)事業化による経済効果”として、「①企業立地の増加」・「②雇用の拡大」・「③定住人口の増加」・「④来訪者の増加」・「⑤収支の増加」・「⑥市のイメージアップ」・「⑦CO₂削減効果」の7つが考えられる。^{(1)～(5)}は、事業化によって起きていく一連の流れの中で、銚子市の経済に直接的に寄与する効果であり、それぞれが地域経済に貢献する大きな要素だと考えられる。アンケート調査結果によると「期待できる」の比率は「⑤税収の増加」が7割強、「①企業立地の増加」「②雇用の拡大」「④来訪者の増加」が5割強となっている。それぞれ「期待できない」が5割強となっている。それが「期待できない」の比率を大きく上回っている。一方「④定住人口の増加」は、確実な効果として、はつきりと認知されているといえる。一方「④定住人口の増加」は、「期待できない」が「期待できる」をわずかながら上回っている。回答者が「雇用増」から「定住人口増」につながるイメージを抱けていない様子がみてとれる。以上を整理すると、多くの市民の意識としては「定住人口が増加するかどうかはわからないが、『事業化↓企業立地の増加↓雇用増加↓税収増加』、『事業化↓来訪者の増加』の流れについては期待できる」と考えている、ということになる。市民がこうした意識を持つていることは、事業化を進めて行くうえで、それを後押しする重要な要素だと考えられる。⁽⁶⁾と⁽⁷⁾は直接的ではないが、さまざま面に間接的にプラスの影響を及ぼす項目だといえる。特に「⑥市のイメージアップ」は市外へのアピールはもちろんのこと、委縮している市民の意識の高揚をはかるという面での効果も大きいと考えられる。“(b)懸念される課題”では、

洋上風力発電の事業化によりさまざまな効果が期待できる一方で、それが実施されることによりいくつかの課題の発生も懸念される。

想定される「課題」の主なものとしては、

①景観への影響・②騒音の発生・③生態系への影響・④漁業への影響の4つが考えられる。市民（会員）アンケートによると、各項目とも「問題ない」の比率が「懸念される」の比率を上回っている。但し、

①景観への影響・③生態系への影響・④漁業への影響については、両者の差異は少ない。中でも「④漁業への影響」は、自由意見でも肯定・否定両方の立場から数多くの回答が寄せられており、市民の関心は高いといえる。

「洋上風力発電事業と漁業の共生」については、「両立可能」との意見が64.0%を占め、「難しい」(54%)を大きく上回っているものの、これは各種対策が講じられることが前提であることは間違いない。これら4つの項目に関しては、課題としてのその重要性をはつきりと認識したうえで、影響の程度や範囲について十分に事前調査を行うとともに、適切な対応を講じていく必要があるといえる。

最後の「5)洋上風力発電の事業化に向けての今後の方向性」では、洋上風力発電の事業化に関してはいくつかの課題もあり、現時点において「推進する」という結論が出ているわけではない。しかし市民（会員）アンケート調査の結果をみれば、課題を上回る多くの効果が期待でき、銚子市にとつてのメリットは大きいという意見の方が多い。洋上風力発電プロジェクトの事業化は、さまざまな経済効果を生むことになるだろう。しかし、このプロジェクト推進の最終的な目標は「銚子市の活性化」だということを忘れてはいけない。「元気な銚子を取り戻すこと」が目標である。この事業はそのための「手段」であり、同時にそのための絶好の「起爆剤」だと位置づけることができる。この「起爆剤」は税収の増加や雇用増加といった直接的な効果だけでなく、それを通して委縮てしまっている市民意識の高揚、「クリーンなまち」だという对外的なイメージアップなど、目に見えない効

果も生み、それが更なる企業立地や雇用の増加といった事象に波及することが期待される。そうした流れの中でもまちの活性化、賑わいの創出が図られていくことが、このプロジェクトを推進する究極の目標である。これまでの銚子市の動向から判断して、従来型の取り組みの延長線上では「求める水準でのまちの活性化」という目標の達成は難しく、新たなアプローチが必要だと考えられる。このプロジェクトは、現時点で考えられるかなり有力なアプローチ手法だといえる。再生可能エネルギーへの二ーズ増大という外部環境、及び市民の意向の後押しの下で、銚子市の地域資源である海域に吹く良質な風質というポテンシャルを活用することによる洋上風力発電事業の「事業化」が実現できれば、それを通して「現在の銚子市」を、最終的な目標である「活気と賑わいあふれる将来の銚子市」に導いていける可能性は十分にある。「事業化を推進する」という方針が確定されたと仮定して、その実現のためには、銚子市に関係するそれぞれの主体が、それぞれの立場「*行政」「事業者・関連企業の誘致活動の推進」「民間団体（商工会議所等）」「情報提供の促進による事業化に向けた意識の啓発」「*市民」「前向きな意識への変革（悲観的な意識からの脱却）、*すべての関係者」「事業化に向けての一体化・連携」で必要な取り組みを行つていくことが重要であると話され、出席者は熱心に聞き入っていた。

その後、質疑応答（アンケート調査対象者の詳細な内容の表記をはじめアンケート内の質問項目の正しい表記や今後洋上風力発電の導入計画のある地域での詳細なデータ等）が行われ、株ちばぎん総合研究所と会議所で協議して報告書を取りまとめしていくことになった。

最後に、講師は「銚子に関係するすべての主体が同じ方向を目指して一体となり連携していくことが、事業化に向けた大きな推進力になると考えられます」と話され、午後3時終了した。

第8回北総地区商工会議所役員協議会に出席

2月15日(水)、成田商工会議所において、第8回北総地区商工会議所役員協議会が開催され、銚子・佐原・成田と今回新たに加わった佐倉の4商工会議所の正副会頭、専務理事17名の出席により、各地域の観光に対する取組みについて意見交換を行った。

本協議会は、近年における社会経済の変化に対応するため、商工会議所が広域連携し、情報の交換、交流を通じ、もつて地域経済の発展に寄与することを目的に、平成二十年の香取市での三商工会議所正副会頭懇談会で決定し、発足した。

開会に先立ち、開催地の成田・池内会頭を始めとする各商工会議所会頭より挨拶の後、出席会議所より、各地域の観光に対する取り組み状況について発表を行った。

会議終了後は、成田山新勝寺にて大護摩祈祷や普段立ち入れない御内仏殿、襖絵「日月春秋」などを見学し、坊入で精進料理を振舞われた後、午後3時散会した。



▲挨拶する宮内会頭



▲大護摩祈祷後の正副会頭



▲坊入りにてお札を授かる

今回の議題は、昨年4月に銚子市など北総4市（ほかに香取市・成田市・佐倉市）が文化庁より「日本遺産」に認定されたことから、その活用方等についての情報交換が行われた。成田市からは、関川教育長、同市野村觀光プロモーション課長より認定を期に地域活性化が発表されたあと、各会頭より、商工会議所活動を含めた、活発な意見交換が行われた。

地域産業資源活用事業計画に鈴木海苔株が認定

△銚子産のツノマタを活用した新たな食品原料等加工品の開発と販売による地域の活性化へ

経済産業省関東経済産業局による中小企業地域資源活用促進法に基づく地域産業資源活用事業計画に当所会員である鈴木海苔株が認定され、2月14日(火)午前10時より千葉県庁にて認定書が交付された。

銚子市の海岸に生育している、ツノマタやコトジツノマタ（以下、併せてツノマタ）は水溶性の食物纖維を多く含む海藻である。また、他の海藻に比べ栄養成分の亜鉛を多く含んでいる。

現状では、海藻こんにゃくを食す需要があるものの漁獲量は減少している。そこで、「粉末ツノマタ」「ツノマタ乳酸発酵液」を開発し、業務用の原料として販売及び家庭用向け「ツノマタスープレッド」の開発・販売する事業が認定された。



▲認定書交付式の様子



▼開発されたツノマタ商品



▲受賞された鈴木海苔株の皆様

本事業は5カ年計画となつており、今後は同社が市内事業者や漁業協同組合、市役所、当所等と「ツノマタ研究会」を発足し、商品開発や販売、PR等について行っていく。また千葉科学大学や千葉大学等とツノマタの持つ機能性に関して評価研究も実施予定。地域を挙げた活動として「銚子のツノマタ」ブランドの確立と地域の活性化を図っていく。

千葉県商工会議所連合会第5回専務理事会議(移動)を当所にて開催

（）平成29年度事業計画（案）等を協議（）

議長・木原
専務理事



▲
歓迎の挨拶をする
宮内会頭



（一社）千葉県商工会議所連合会の今年度第5回専務理事会議を銚子商工会議所にて開催し、県連・木原専務理事（千葉商工会議所専務理事）をはじめ県内16商工会議所の専務理事と県連事務局の総勢19名が出席した。
会議に先立ち、開催地会頭挨拶として当所・宮内会頭より昨年7月に開催した銚子CC1創立80周年記念式典ご列席へのお礼と当所の主な重点活動である『広域幹線道路網の整備促進』・『海上風力発電の誘致促進』・『千葉科学大学との連携事業』の概要と進捗状況に関する説明をして頂いた。

続いて行われた会議では、県連・木原専務理事が議長となり、「(1)関東経済産業局長表彰」及び「(2)平成29年度事業計画（案）」について協議した。

千葉科学大学おうえん協議会第2回理事会を開催

（）卒業お祝い横断幕の設置及び定時総会開催概要等を協議（）

学側と相談をして、2団体程度に支援金を贈呈することになった。

会議では、最初に「(1)卒業お祝い横断幕の設置」として、本年3月25日に行われる学位記授与式（卒業式）に先立ち、3月1日より1ヶ月間、銚子駅駅舎入口上部に横断幕を設置することを決定した。

次の「(2)平成29年度定時総会開催概要」では、本年4月12日（水）午後5時から銚子プラザホテルにて開催することを決定し、内容は昨年2月の設立総会時と同様に総会終了後に懇親会を行うことになり、参加者には会費5千円の負担をお願いする。また、来年度の学生活動支援先に関しては、大学内には色々な学生団体があり様々な活動をしているため、大



▲熱心に協議する関係者

千葉科学大学おうえん協議会だより

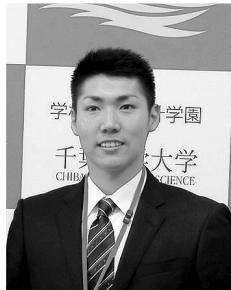
～千葉科学大学から社会へ～

「危機管理の素養を身に付け、安全で安心な社会を構築する知識と技術を得し、健康で平和な社会を実現する人材の養成。」という教育目標を掲げている千葉科学大学 危機管理学部から、今年度も素晴らしい人材が誕生する予定となつております。

同学部 危機管理システム学科に在籍する八木 奨（やぎ つとむ）さんは、2015年9月に全国初となる女性と学生のみで結成された、銚子市消防団第11分団において、初代副団長を務め、地域に対する様々な貢献活動の功績が認められ、今年1月15日に銚子市消防団長表彰「精勤章」を受賞されました。「地域によつては、消防団員の高齢化や団員不足などの深刻な問題を抱えている消防団も少なくありません。本学の学生が地域の消防活動に携わり、本学での学びを実践しているという点は、本学にとつて喜ばしいことです。」と大学の関係者は語ります。

八木さんは高校時代、担任の先生から勧められた消防士を目指し、千葉科学大学に進学されました。大学での授業はもちろん、サッカー部・学生消防隊などのサークル活動、茨城県 常総市などにおける災害ボランティア活動、前文で紹介した市内消防団活動に加え、高校生の頃からの夢である消防士になるための試験勉強などに励まれたそうです。卒業後は現在内定している横浜市消防局に就職し、新たな地で社会に貢献できるよう努めていきたいとのことです。

八木さんのように、高い志を持ち千葉科学大学を立派に巣立つていく学生を心から応援していきたいと思います。



千葉科学大学 危機管理学部	
危機管理システム 学科	4年
八木 奨（やぎ つとむ）	
茨城県立麻生高等学校 出身	
・同大学 学生消防隊 隊長（2015年度）	
体育局 副局長（2015年度～2016年度）	
表彰等	
・銚子市消防団長表彰「精勤章」	
千葉科学大学 学長表彰	

洋上風力発電の可能性(17)

再エネと地域再生

本号では、諸富徹著『「エネルギー自治」で地域再生』(岩波ブックレットNO.92)の内容を紹介しながら、サブタイトルに掲げた「再エネと地域再生」について考えてみたい。この本は、670円程度で貰えるお手頃な本なので、ぜひ一読されることを勧める。

この本では、「再エネで地域を再生する」というコンセプトを「エネルギー自治」と呼び、これに取り組んでいるいくつかの自治体の例が紹介されている。著者は、これに取り組んでいる自治体を、その役割によって①民間主導型(岡山県真庭市、長野県飯田市)と、②自治体主導型(北海道下川町、岡山県西粟倉村)に類型化している。この中で、特に飯田市を「地元企業育成型」として取り上げ、詳しく紹介している。飯田市は「地元のエネルギー企業を育成する」という明確な意思のもと、主にソーラーパネルを設置する事業からスタートしたNPO法人(名称…「おひさま進歩」)の支援を積極的に行つた。その結果、このNPO法人は市民共同出資の「おひさま進歩(株)」となり、地域に根ざした社会的企業として、地元に多くの雇用と利益の地域還元をもたらした。この本では取り上げられていないが、北海道の南西部に位置する寿都(すつ)町(人口3200人、一般会計規模40億円)では、町営の風力発電を設置した事例があり、年間約6億円の売電収入を得して、環境や医療福祉など様々な地域事業を支えているという事例も存在する。

世界風力エネルギー協会は、このような取り組みに対する概念として、「コミュニティーパワー3原則」を定義している。これを簡単に紹介すると、(1)地域の利害関係者がプロジェクトの大半もしくはすべてを所有していること、(2)プロジェクトの意思決定はコミュニティーに基づく組織によって行われること、(3)社会的・経済的便益の多数もしくはすべては地域に分配されること、というものである。自然エネルギー財團の試算によれば、「5MWの太陽光発電と10MWの風力発電が立地した自治体の財政収入額は、20年で8億円に達する」とされている。この例にならえば、銚子で計

画されている第1期の洋上風力発電事業(3.45MW×10機=34.5MW)の場合、年間1億円弱の税収増が期待できることになる。

これらの事例や試算から明らかなことは、「地域の、地域による、地域のためのエネルギー」政策が急速な人口減少に陥っている日本的地方都市において、まさに「地域再生の鍵を握る」ということである。そのことを念頭に置きつつ、前掲の飯田市と寿都町の事例を参考にして、銚子市の風力発電事業の方について考察したい。

飯田市の「おひさま進歩」は、各家庭に3.5KWの太陽光発電システムを設置するために必要な初期費用(約200万円)を、地元の金融機関(飯田信金)が信用保証することで、初期費用なしで太陽光発電システムを導入できる「おひさま0円システム」というスキームを行つた。これにより、事業に必要な資金を地元で調達し、生み出された所得・富を再び地元に再投資するという、地域の持続可能な発展モデルが形成された。銚子市の洋上風力発電事業は、この事業とは桁外れに大きな資金規模(約1万倍)が必要となるが、持続可能な地域発展をめざすという意味では、ゴールが同じ事業と言える。ここに寿都町の町営風力発電の事例を交えて考察するなら、銚子市でも、多額の事業費に対する信用を確保しつつ、公益性の高い事業を実施するために、洋上風力発電事業を市自体が行うことはできないのだろうか?事業期間を20年と区切りへ20年後には原状復帰、この間に得られる売電収入で、医療・福祉等の充実を図り、周辺自治体と差別化する。そうすれば、少しでも定住人口を増加させることができるように思われる。また、市内の漁業関連企業(冷凍・冷蔵・その他加工業)へ少しでも安い電力が提供できれば、地域経済の活性化にも繋がる。加えて風力発電のOEM産業の育成や誘致も雇用確保の点では有効と思われる。

4月に行われる市長選では、中長期にわたる市の将来像(ビジョン)が市民に示され、その実現を目指す候補者が当選してくれることを期待したい。

安藤生大 氏
千葉科学大学 危機管理学部 教授

青年部 だより

● 目的
『経営者の人格・教養および経営能力を高め、企業の近代化と会員相互の啓発・親睦を図り、銚子商工会議所の事業活動に寄与する』こと

第7回来いてうしくお嫁においてよこのまちに、

青年部主催の第7回「来いてうしくお嫁においてよこのまちに」を2月11日(日)午後2時30分～午後6時まで絶景の宿犬吠埼ホテルにて開催した。

今回新たな試みとして、過去のイベント参加者からのアンケートや意見により顔見知りがない方が参加しやすいとの声を反映し、男性参加者は銚子市在住の方のみ参加、女性参加者は銚子市外在住の方のみ参加として婚活イベントを実施。

更に男性参加者には婚活イベントでの成功率UPに向けたセミナー(1/21)を事前開催、特定非営利活動法人花婿学校代表の大橋清朗氏を講師に招き、婚活イベントでの男性参加者に向けた婚活成功のための目標設定、出会いを増やす方法、コミュニケーション方法等について講演頂いている。

事前セミナの様子(29.1.21)



婚活イベントの様子(29.2.11)



▲
司会の荒田副会長、
黒柳委員



婚活イベント当日は、参加者全員によるハ伊タツチ自己紹介を行い参加者の緊張を解したうえで、フリータイム、中間印象タイム、マッチングタイムの3部構成で行い、青年部メンバーのサポート、スマーズな進行・運営もあり、合計10組のカップルが成立し、無事にイベントが終了した。

平成29年新年会を開催

女性だより

2月4日(土)、当女性会の平成29年新年会を絶景の宿犬吠埼ホテルで開催し、来賓15名、泉会長以下会員31名が出席した。

宇野澤副会長の司会の下、始めに泉会長から新年の挨拶があり、続いて宮内会頭・越川跳子市長・林幹雄衆議院議員渡辺秘書・石毛県議会議員・信田県議会議員から来賓挨拶を頂いた後、伊東副会頭の乾杯の発声で懇親会が開催された。

懇親会は、貴志副会長、宮崎理事の司会で進行し、花柳寿々三奈師匠による新年の舞が披露され、その後も沢山の歌や踊りが熱演された。青年部の伊豫監事が「ビューティフルサンデー」を歌い出すと、誰かがなく手を取り合って輪になつて周り、会場は一気に和やかな雰囲気になつた。さらに「青い山脈」を歌い、皆でとても楽しい時間を共にした。今年も女性会パワーを十二分に發揮し、銚子市を盛り上げていこうと再度心を一つにした一夜であつた。



▲新年の挨拶をする泉会長



メイン司会の
宇野澤副会長



▲花柳寿々三奈師匠による新年の舞



▲懇親会司会の
貴志副会長(右)と宮崎理事



▲輪になって歌う皆さん



▲参加した皆さん

■ 商工会議所のうごき (2月) ■

地域通貨「すきくるスター」流通数報告

2016発行スター 総数 1,408,750スター	(2017年2月28日現在)
2016店舗使用スター数 累計 1,013,507スター	地或らしさ☆ 地或に新しさ☆
2016寄付スター数 112,059スター	★「すきくるスター」とは オールスター（犬吠WAONカード協力店・事業者）により発行される電子ポイント。犬吠WAONカードを使ったお買い物200円につき1スターが貯まります。貯まったスターは、オールスターでのお買い物に使える他、「この指とまれ！プロジェクト」に登録されている市民活動に寄付することができます。
2016ただ今の流通スター数 1,491,393スター	
★最新情報は下記銚子円卓会議サイトからご覧いただけます。	

銚子円卓会議
<http://choshientaku.com/>



事務局／銚子市総務課協働推進班 info@choshientaku.com
 地域通貨担当・お問合せ／すきくるプロジェクト (NPO 法人 BeCOM)
 TEL 0479 (25) 8870 FAX (26)3292

銚子円卓会議は、地域通貨「すきくるスター」の流通促進とまちづくり活動の支援により地域課題の解決を目指しています。

1日	創立80周年記念事業新春講演会 「変貌するエネルギー事情と日本」										
2日	県連第2回中小企業相談所長研究会 (3日まで柏)										
3日	スポーツコミュニティ協議会 青年部理事会										
4日	女性会新年会 産学官連携研究特別委員会正副委員長										
5日	会議										
6日	青年部石毛県議議会傍聴 (千葉)										
7日	千葉県経営者協会講演会 プロポーザル審査会										
8日	正副会頭会議 よろず支援サテライト相談会										
9日	金融指導会 銚子市総合計画審議会 立正大学ゼミ課外学習 (11日まで)										
10日	青年部第7回恋てうし 青年部OB会新年会 第209回珠算能力検定試験										
11日	段位認定試験 千葉科学大学おうえん協議会第2回理事会 銚子理容組合新年会										
12日	女性会理事会										
13日	千葉県連移動専務理事会議 (18日まで銚子)										
14日	ターツア－(19日まで現地) 銚子みこし連合会新年度会 開かれた学校づくり委員会 銚子洋上風力講演会										
15日	銚子半島ハーフマラソン実行委員会 県連移動専務理事会議 (18日まで銚子)										
16日	千葉県創業支援事業説明会 (千葉) 専門家派遣事業 金融指導会										
17日	青年部特別例会 銚子市企業・起業家誘致推進事業モニターチェック										
18日	県連移動専務理事会議 (18日まで銚子)										
19日	銚子市消防本部・消防署庁舎完成竣工式 銚子みこし連合会新年度会 開かれた学校づくり委員会 銚子洋上風力講演会										
20日	金融指導会 専門家派遣事業										
21日	正副委員長・正副部会長合同会議 県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										
22日	第145回簿記検定試験 マル経資金貸付審査会										
23日	県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										
24日	第145回簿記検定試験										
25日	県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										
26日	県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										
27日	県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										
28日	県内商工会議所女性会担当者情報交換会 (千葉)										

潮位および日の出入時刻表(4月)

銚子漁港標準

日付	曜日	六輝	満潮				月	干潮				旧暦	日の出	日の入	
			時刻	潮位	時刻	潮位		時刻	潮位	時刻	潮位				
※月の欄の●は朔、○は望、○は上弦、○は下弦を示す。	1	土	先勝	6:07	130	19:38	114	●	0:20	59	12:58	11	3/5	5:24	17:58
	2	日	友引	6:34	128	20:42	103		0:49	70	13:47	16	6	5:22	17:59
	3	月	先負	7:04	122	22:19	96		1:18	80	14:46	23	7	5:21	18:00
	4	火	仏滅	7:41	114	—	—		1:55	88	16:05	30	8	5:19	18:01
	5	水	大安	0:48	96	8:49	104		3:31	94	17:40	34	9	5:18	18:02
	6	木	赤口	1:53	101	11:33	99		6:54	88	19:01	34	10	5:17	18:02
	7	金	先勝	2:25	107	13:20	104		8:02	75	20:00	32	11	5:15	18:03
	8	土	友引	2:50	112	14:23	112		8:41	62	20:45	32	12	5:14	18:04
	9	日	先負	3:14	116	15:12	119		9:15	49	21:24	33	13	5:12	18:05
	10	月	仏滅	3:38	120	15:54	123		9:47	38	21:58	37	14	5:11	18:06
	11	火	大安	4:00	124	16:33	125		10:17	28	22:29	42	15	5:10	18:06
	12	水	赤口	4:23	126	17:10	125		10:47	22	22:59	48	16	5:08	18:07
	13	木	先勝	4:45	128	17:47	123		11:18	18	23:27	55	17	5:07	18:08
	14	金	友引	5:08	128	18:24	119		11:48	16	23:55	62	18	5:06	18:09
	15	土	先負	5:31	127	19:02	113		—	—	12:20	17	19	5:04	18:10
	16	日	仏滅	5:56	125	19:45	107		0:22	68	12:53	21	20	5:03	18:11
	17	月	大安	6:21	120	20:37	101		0:50	75	13:31	26	21	5:02	18:11
	18	火	赤口	6:50	115	21:52	97		1:23	81	14:16	32	22	5:00	18:12
	19	水	先勝	7:24	108	23:43	97		2:09	86	15:19	38	23	4:59	18:13
	20	木	友引	8:20	100	—	—		3:51	90	16:44	41	24	4:58	18:14
	21	金	先負	1:03	101	10:24	94		6:15	85	18:11	41	25	4:57	18:15
	22	土	仏滅	1:45	107	12:31	98		7:26	74	19:18	38	26	4:55	18:16
	23	日	大安	2:15	112	13:47	107		8:09	60	20:11	36	27	4:54	18:17
	24	月	赤口	2:43	118	14:45	117		8:46	45	20:56	37	28	4:53	18:17
	25	火	先勝	3:09	123	15:36	126		9:23	29	21:37	42	29	4:52	18:18
	26	水	仏滅	3:36	128	16:25	131		10:00	15	22:15	49	4/1	4:51	18:19
	27	木	大安	4:04	132	17:13	132		10:39	4	22:51	58	2	4:49	18:20
	28	金	赤口	4:32	136	18:02	129		11:19	-3	23:26	67	3	4:48	18:21
	29	土	先勝	5:02	137	18:53	123		—	—	12:02	-4	4	4:47	18:22
	30	日	友引	5:33	135	19:48	115		0:00	76	12:46	0	5	4:46	18:22

漁獲水揚高調査(1月)

銚子市漁業協同組合

漁業別	29年1月			前年同月		
	隻数	数量	金額	隻数	数量	金額
いわし旋網	28	5,190	32,513	93	6,813	47,417
さば旋網	99	16,628	117,593	106	22,931	110,517
あじ旋網	—	—	—	—	—	—
かつお・まぐろ旋網	96	733	23,985	99	1,759	34,235
機船底曳網	66	129	6,835	80	168	8,363
中型底曳網	—	—	—	1	1	38
小型底曳網	58	26	1,958	92	43	3,424
まぐろ・さめ延縄	52	346	28,623	61	505	41,377
大目流網	12	28	1,982	15	55	2,023
かつお一本釣	—	—	—	—	—	—
雑延縄	—	—	—	—	—	—
さんま棒受網	—	—	—	—	—	—
陸送	—	—	—	—	—	—
冷蔵	—	—	—	—	—	—
その他	609	105	8,316	1,213	182	17,618
合計	1,020	23,185	221,805	1,760	32,457	265,012

主要漁港水揚高ランキング 平成28年1月～12月

順位	漁港名	数量 トン	前年比(%)		金額 千円		前年比(%)	
			前年	順位	前年	順位	前年	順位
1	銚子	275,576	126	1	1	福岡	45,722,263	95
2	焼津	143,577	92	2	2	焼津	41,594,238	98
3	長崎	127,727	107	4	3	長崎	33,517,287	96
4	釧路	114,208	99	6	4	銚子	26,098,062	111
5	境港	107,473	85	3	5	根室	24,056,156	87
6	枕崎	105,551	108	9	6	八戸	23,435,764	119
7	八戸	99,314	88	7	7	境港	20,892,361	102
8	石巻	95,364	92	8	8	三崎	20,549,127	100
9	松浦	94,491	81	5	9	下関	19,958,939	102
10	気仙沼	75,617	98	12	10	気仙沼	19,901,444	94
11	福岡	70,380	85	10	11	枕崎	19,283,728	120
12	根室	68,673	87	11	12	函館	18,426,205	115
13	女川	43,848	102	13	13	石巻	16,652,250	92
14	波崎	43,772	144	19	14	松浦	13,401,310	84
15	佐世保	43,524	103	15	15	沼津	12,231,043	93
16	大船渡	39,415	93	14	16	塩釜	10,394,290	102
17	下関	31,069	93	17	17	佐世保	10,133,835	99
18	唐津	28,376	73	16	18	釧路	10,099,229	83
19	沼津	28,298	87	18	19	房勝浦	8,819,691	85
20	宮古	26,632	90	20	20	宮古	8,384,688	112
21	函館	26,003	99	22	21	女川	7,972,854	100
22	塩釜	21,649	115	24	22	紀勝浦	7,084,984	96
23	房勝浦	20,882	79	21	23	唐津	6,041,200	89
24	三崎	20,854	95	23	24	浜田	5,763,633	121
25	浜田	18,764	111	26	25	大船渡	5,726,422	94
26	厚岸	17,641	96	25	26	厚岸	5,517,682	89
27	新潟	11,543	139	29	27	新潟	3,778,876	112
28	紀勝浦	10,059	85	27	28	波崎	2,587,569	157
29	小名浜	8,587	144	31	29	久慈	2,006,178	111
30	釜石	7,578	72	28	30	釜石	1,694,984	93
31	久慈	5,403	76	30	31	小名浜	1,097,672	181
32	那珂湊	643	41	32	32	那珂湊	297,009	68

【参考】稚内の年間累計は、48,766t(前年比108%)、14,807,034千円(同125%)
 烧津・小川は 155,376t(同92%)、43,051,586千円(同98%)
 ※函館・釜石・房州勝浦・(焼津・小川)・松浦は税抜き。

平成29年度各種検定試験施行期日・受付期間・受験料一覧表

検定試験種目		検定試験施行期日	申込受付期間	日数	合格発表	合格証書交付開始
簿記	第146回 1級～3級	平成29年 6月11日(第2日曜)	4. 17(月)～4. 28(金)	10	6. 26(月)	7. 18(火)
	第147回 1級～3級	平成29年11月19日(第3日曜)	9. 25(月)～10. 6(金)	10	12. 4(月)	12. 18(月)
	第148回 2級～3級	平成30年 2月25日(第4日曜)	1. 9(火)～1. 19(金)	9	3. 12(月)	4. 2(月)
珠算	第210回 1級～6級	平成29年 6月25日(第4日曜)	5. 15(月)～5. 19(金)	5	7. 5(水)	7. 31(月)
	第211回 1級～6級	平成29年10月22日(第4日曜)	9. 4(月)～9. 8(金)	5	11. 1(水)	11. 27(月)
	第212回 1級～6級	平成30年 2月11日(第2日曜)	12. 11(月)～12. 15(金)	5	2. 21(水)	3. 19(月)
ネット	日商PC 1級	平成29年10月 1日(第1日曜)	ネット試験の詳細は、ネット試験指定会場の、 ○ 株東総コンピューターシステム (0479-25-1117) ○ デジタルアドバイザーコール (0479-25-0950) ○ 市民IT講座陣屋教室 (0479-25-3033) ○ 株アイテック神栖校 (0299-77-8370) ○ ベガサスパソコン教室 (0299-94-8677) へお問い合わせ下さい。			
		平成30年 2月18日(第3日曜)				
	日商PC 2級～Basic	随 時				
ト 試 験	日商ビジネス英語 1級	平成29年10月 1日(第1日曜)				
		平成30年 2月18日(第3日曜)				
	日商ビジネス英語 2級～3級	随 時				
簿記	電子会計実務 1級	平成29年10月 1日(第1日曜)				
		平成30年 2月18日(第3日曜)				
	電子会計実務 2級～3級	随 時				
キーボード操作技能	キーボード操作技能	随 時				
	簿記 初級	随 時				

【注】簿記1級の合・否については中央審査のため、随時ご連絡致します。土・日・祝日の受付は行っておりません。

試験種目	級 別	受験料
珠 算	1	2,300
	2	1,700
	3	1,500
	4～6	1,000
簿 記	1	7,710
	2	4,630
	3	2,800
日商PC	1	10,290
	2	7,200
	3	5,140
	Basic	4,120
ビジネス英語	1	7,200
	2	5,140
	3	4,120
電子会計実務	1	10,290
	2	7,200
	3	4,120
キーボード操作技能	キータッチ2000	1,540
	ビジネスキーボード	2,570
簿記	初 級	2,160
合格証明書	一 通	1,080

第27回千葉県よろず支援相談会(4／13)申込書

**千葉県よろず支援拠点
サテライト相談所**
 ~経営なんでも相談(無料)のご案内~

当所では、(公財)千葉県産業振興センターとの合同で市内の中小企業・小規模事業者の方々が抱える経営課題の解決や夢の実現についてサポートの迅速化及び相談利用時の利便性を向上させる為に、サテライト相談会を毎月第2木曜日に開催しております。

「千葉県よろず支援拠点」コーディネーターが経営改善・売上拡大など経営のあらゆる悩みの相談を無料でお受けし、適切な解決方法をご提案致しますので、是非ご利用ください。
 (※相談回数の制限なし)

〔千葉県よろず支援 第27回相談会〕

- 日 時 平成29年4月13日(木)
 午前10時～午後4時
- 場 所 銚子商工会議所3階 第3A会議室
 銚子市三軒町19-4
- 内 容 相談内容により専門家が対応
- その他の相談は「事前予約」となっていますので、当所へ直接お電話(25-3111)又は、右記相談申込書をFAX(22-6229)して下さい。

※相談内容	〔〇で囲んで下さい〕				
(1)売上拡大・国内外販路開拓 (3)デザイン・セールスプロモーション(ホームページ・看板・商品パッケージ等) (4)創業・経営革新支援 (6)法人設立・税務・労務 (8)小売・サービス業向け支援(メニュー改善・社員研修・人材育成等) (9)その他	(2)事業計画・営業戦略策定 (5)業務改善・経営再建 (7)特許出願支援・技術支援				

銚子商工会議所(FAX=0479(22)6229)

切り取り線

きれいな町、住みよい町を！

ごみ処理、浄化槽、その他ご用命は当社へご相談ください。

浄化槽点検及び清掃、貯水槽及び高架槽清掃、排水管清掃
一般廃棄物(家庭ごみ)、産業廃棄物(事業ごみ)収集運搬処理業務
その他、家庭や事業所で使用済みの天ぷら油も回収しています。

銚子衛生事業株式会社 〒288-0046
銚子市大橋町7番地8
TEL 0479 (23) 2015 · FAX 0479 (23) 2548

建物清掃・ハウスクリーニング・カーペット洗浄・貯水槽清掃
エアコン分解洗浄・外壁洗浄・特殊清掃(工場等)・建物設備工事

ELX 株式会社ペルレックス
安心をつくる、快適をまもる、総合ビルメンテナンス業

銚子支店：千葉県銚子市春日町1036番地

TEL : 0479-24-7100 FAX : 0479-24-9177

借金問題 遺言・相続 離婚・他 刑事弁護

銚子総合法律事務所

所長弁護士 泉 英伸 (千葉県弁護士会所属)

銚子市三軒町19-4 銚子商工会館3階

電話 0479-20-1160 遺言・相続専用 0120-130-787

債務整理専用 0120-316-007 **夜間相談可・秘密厳守**

★きめ細かい対応を心掛けます。まずはお気軽にご連絡下さい。
★顧問弁護の相談も受付けております。



大樹不動産株式会社

(社)千葉県宅地建物取引業協会会員
千葉県知事免許(5)第12956号

〒288-0044 銚子市西芝町9番地22
TEL 0479 (25) 8440
FAX 0479 (25) 8441

「人を助ける という人の大学」

CIS 千葉科学大学
CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE

大学の旬の情報を届け中
www.facebook.com/cis.ac.jp

千葉県銚子市潮見町3番 TEL0479-30-4500

小規模企業共済

「経営者の退職金制度」
・個人事業主や会社役員の皆さんを応援します。
・共同経営者が加入できます。
・月掛金千円~7万円は全額所得控除
・共済金受給権は、差押禁止債権として保護
・共済金は、一括・分割(10・15年)・その併用などライフプランに合わせた受取ができます。
お問い合わせ
銚子商工会議所 TEL 25-3111

受講生募集中

日建学院 公認スクール 銚子校



宅建、建築、管工事、簿記、販売士など

自分で通学したい日時を決める事が可能!

苦手な分野だけを安価に学習することも可能!

自宅では中々難しい「勉強するための学習環境」を個別型学習教室で整えました。

(株)東総コンピューターシステム

銚子市双葉町3-27 TEL 0479-24-0611

フジショウの

はちみつ入

ピーナツハニー

PEANUTS HONEY



富士正食品株式会社

千葉県銚子市高田町4-874 TEL 0479 (33) 1271

タヨウレーフロマリ



石上酒造株
TEL 0479-22-0655
FAX 0479-24-5415
www.isbc.co.jp

大吟醸 原料、仕込み、に惜しみない手間をかけた酒の芸術品。フルーツ様の香が高く、穏やかな口当たり。

純米酒 麴の香が漂い、米だけで作った旨味が口いっぱいに広がります。

本釀造 味と香のバランスが取れた端麗辛口の美酒。

本釀造 本生 加熱殺菌を一切していません。
フレッシュでフルーティなしぼりたての味わい。

普通酒 穏やかでくせのない、さわやかな中口。

幸せの始まりはプラザホテルから

人・夢・語らい

銚子プラザホテル

銚子市西芝町 11-2

0479-22-0070

OA機器・事務用文具・オフィス家具・教育機器

株式会社



Canon

NEC

銚子市新生町2の7の14

電話 0479 (22) 3515 代

電話 0479 (23) 2834 代

FAX 0479 (24) 9376 代

千葉市中央区旭町17の1KJビル

電話 043 (224) 9050

FAX 043 (222) 6179

美しい街づくりのプロ集団

ビジネス環境整備株式会社

浄化槽維持管理、点検及び清掃、排水管清掃
産業廃棄物・一般廃棄物処理業務

☎ (0479) 20-8071

FAX 20-8072 ☎ 288-0821
銚子市小浜町2559-23

